



中国四国ブロック青年部
合同例会 in 岡山
実行委員長 片岡健夫

いまやらねばいつできる わしがやらねばたれがやる

この言葉は、岡山県井原生まれの近代日本を代表する彫刻家「平櫛田中」の言葉です。われわれ青年経営者をとりまく情勢は大きく変化し、時代の転換期を迎えています。これからの時代を担う青年経営者は、多くの難局を乗り越え、時代の先駆けとして積極果敢に挑戦を続けていかなければなりません。そのためには、鋭い時代認識を持ち、経営者としての資質を磨き、全人格的な成長を遂げる事が求められます。今回の合同例会では、「自己変革」「企業革新」「リーダーシップ」、いずれもよい経営者を目指すために必要不可欠なテーマを選びました。自分を変え、会社を変え、リーダーシップを取り組織的に人を動かす。だれがやるのか？それは、他でもない「あなた」です。中国四国ブロック青年部合同例会は、県の枠を越え、日帰りで参加可能な、志の高い青年経営者が本気本音のグループ討議をできる例会です。ぜひご参加いただき、高い志を持ったよい経営者を共に目指しましょう！



中国四国ブロック青年部
連絡会会長 早間雄大

中国四国ブロック青年部合同例会in岡山の開催にあたり

一昨年前の「ひろしま合同例会」、そして昨年開催されました「高知拡大例会」の流れを受け、この度の合同例会を岡山の地にて開催する運びとなりました。今回初の試みとして、3つの分科会の設営、また、日本で今もっとも元気が良いと言われる隣県兵庫県からも報告者をお招きし、県どころかブロックの垣根をも越えた交流を考えております。トヨタグループの基礎を作られた豊田佐吉氏の「障子をあけてみる、世界は広いぞ」という言葉通り、青年経営者は常に外に出て行く必要性が強くあるのではないのでしょうか。岡山の地におきまして、この度の合同例会が開催できますことを関係者の皆さまに心より御礼申し上げますと共に、当日参加されます皆様方が社業を革新できる一粒種をきっとお持ち帰りくださることと確信しております。おかやまでお会いしましょう！

□ 定員について

分科会 3分科会 合計 300名
懇親会 300名 / 二次会 150名

□ 参加集約について

第1次締切 6月20日(金)
第2次締切 7月 4日(金)
※満席となりました分科会より、順次締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。
※7月14日の週、分科会決定のご案内ハガキを送らせていただきます。

□ 参加費について

当日、各分科会会場で頂戴いたします。
※大変混雑が予想されるため、お早めにお越しください。(受付12:00~13:00)

□ キャンセルについて

7月10日(木)迄に、FAXにて岡山県中小企業家同友会青年部にお申し出下さい。それ以降のキャンセルにつきましては、理由の如何に関わらず、参加費の全額を頂戴いたします。

□ 会場案内図

岡山国際交流センター 岡山市北区奉還町2-2-1 / TEL086-256-2905
第1分科会 : 地上8階 イベントホール
第2分科会 : 地下1階 レセプションホール
岡山全日空ホテル 岡山市北区駅元町15-1 / TEL086-898-1111
第3分科会・懇親会 : 地上1階 曲水の間
二次会 : 地上19階 スカイバンケット宙



有料
パーキング

□ 交通アクセス

・JR各線 JR岡山駅西口より徒歩 約5分
・高速道路 岡山インターよりお車で約20分
※お車でお越しの方は近隣の駐車場(有料)をご利用ください。
※懇親会・二次会ではお酒のご用意がございます。
※お酒を飲まれる方は公共交通機関をご利用ください。

お申し込み
お問い合わせ

下記にご記入いただき FAX でお申し込みください。(電話・メールでのお申込みは不可)

岡山県中小企業家同友会 青年部 Fax.086-225-3662

〒700-0936 岡山市北区富田29 (担当:石田) Tel.086-222-7473

希望分科会	第1希望	第 分科会	会社名	〒	-
	第2希望	第 分科会	氏 名		
二 次 会	参加	・ 不参加	住 所	〒	-
所属同友会	中小企業家同友会		連絡先	-	-

いまやらねば
いつできる
わしがやらねば
たれがやる

中国四国ブロック 青年部合同例会 in 岡山

2014年
7月19日(土)
13:00~20:30

分科会 : 13:00~17:00

12:00より各分科会会場で受付致します。大変混雑が予想されるためお早めにお越し下さい。

第1分科会、第2分科会

会場 : 岡山国際交流センター
〒700-0026 岡山県岡山市北区奉還町2丁目2-1
TEL : 086-256-2905

第3分科会

会場 : 岡山全日空ホテル
〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町15-1
TEL : 086-898-1111

懇親会 : 18:30~20:30

(会場 : 岡山全日空ホテル)

二次会 : 21:00~23:00

(会場 : 岡山全日空ホテル)

[参加費] ◎分科会+懇親会 10,000円
◎二次会 4,000円

お申し込み
お問い合わせ 岡山県中小企業家同友会 青年部 (担当:石田)
TEL:086-222-7473 FAX:086-225-3662



第1分科会 岡山

企業革新



株式会社 賀陽技研
代表取締役 平松 稔氏
(後継者)

生き残りをかけた、社長と社員の勇気の決断

～ 父との葛藤を乗り越えて果たした独立 ～

専門学校に通う中、忙しく働く父の姿に心を打たれ、中退を決意して19歳で父の経営する平松精工に入社。職人気質の父のしごきに幾度となくくじけながらも、後継者として働いていましたが、将来に向けての会社の方向性についてどうしても父との溝を埋めることができず、本社工場とは別にあった工場を借りる形で「賀陽技研」として独立しました。

「国内空洞化が進むプレス加工業界の将来を考えた時、生き残るにはこれしかなかった」という苦渋の選択でしたが、社員さんや取引先の応援を受け、平松精工ではできなかった新しい事業に挑戦されています。独立後1年が経過したばかりですが、社員さんと共に経営指針を確立・実践され、BCPを基にした企業間連携や新規顧客獲得、海外展開を視野に入れた活動等、高い志を持って企業革新に取り組み、県内外で注目されています。「父とは方向性が違うが、会社に対する想いは同じ。将来は父の会社と合併し、厳しいながらも今の自分を育ててくれた父の意思を受け継いでいきたい」と平松社長。後継者としての辛さ、創業の難しさ、両方を経験した平松社長の報告から、事業継続のあり方と時代の変化に合わせて生き抜く強い企業について考えていきます。

創業 / 昭和48年 6月
設立 / 平成24年12月
資本金 / 620万円
年商 / 2.5億円
社員数 / 13名 (パート含む)

事業内容 /
プレス加工、プレス金型設計製作、
プレス品板金試作、3D-CAD加工、
治具検具設計製作
<http://www.kayougiken.co.jp>



第3分科会 兵庫

リーダーシップ



森園化成 株式会社
代表取締役 森 一朗氏
(後継者)

情熱と仕組みのリーダーシップ

～ キレイ事を言うな！まずは自分の幸せから！～

2008年4月、父から事業承継し、3代目社長に就任。社長の仕事は何か、わからず専務の時と同じ仕事をしていて、社内統制も取れず、会議で発言もないほどコミュニケーション不足の状態でした。その時、中小企業家同友会と出会い、青年部に同時入会し、訳の解らないまま経営指針成文化セミナーを受講されます。その時、学ばずば学ばず自分の至らなさに焦り、大きな転換の気付きを得ました。そして、「リーダーシップには何が必要なのか？」と考える前にすぐ行動をされます。意図的計画的にコミュニケーションを取り、自分発信することで環境をどんどん変えていき、社内が明るくなり、売上も4年間で倍増しました。そこまで貪欲に精一杯走ってきた4年間の集大成として、2013年、青年部幹事長に就任し、「志高く、信念を持ち、感謝の心を忘れない」人間的成長をされます。青年部幹事長として年間目標を達成し、次の幹事長にバトンを渡した今、どんな景色が広がり、どんな体験をされたのでしょうか。

青年部活動の組織運営体験から学び、やりがいのある会社づくりを経験した森社長の報告から、青年経営者のリーダーシップ、情熱、仕組み、幸せについて考えていきます。

創業 / 大正 8年 2月
設立 / 昭和25年 7月
資本金 / 1,000万円
年商 / 17億円
社員数 / 30名

事業内容 /
塗料販売、塗装道具
販売、塗装工事
<http://www.morien.co.jp>



第2分科会 香川

自己変革



株式会社 創裕
取締役営業本部長
川北 祐一郎氏
(後継者)

未来を語れる経営者になるために

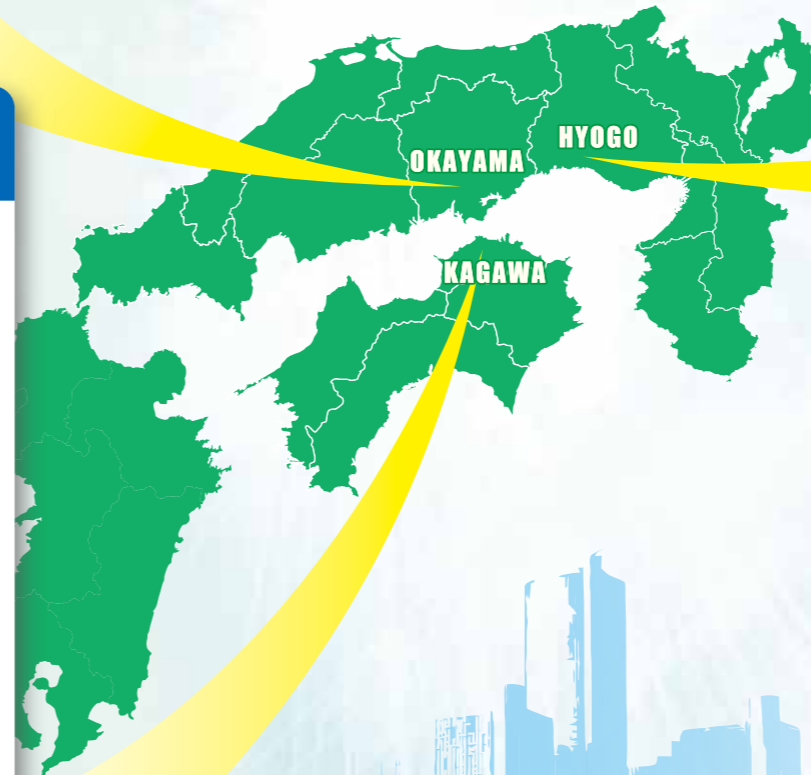
～ 卒業時の目標達成に向けての新たな戦略 ～

高校時代、厳格な父が突然始めた温浴事業。父親の背中を見ながら育ち、いつかはという想いをもちつつ東京での大学生活を経て外食産業へ就職していましたが、26歳の時、父から迫られた生涯を決する選択を受け入れ、帰省されます。当時の創裕は創業期から成長期へ突入しており、同友会へ入会するも当初は多忙な上、父が代表理事という立場や、社内で「まだ早いのでは」との声もあり積極的に参加出来ませんでした。また、父の右腕である専務から「会社とは・経営とは・組織とは何か」を時には叱責されながらも徹底的に叩き込まれます。そして前職の経験を活かす為、外食事業部へ念願の移動。新店舗の立上げを任せられるも失敗。退社され、完全別会社として独立されました。守りの経営と攻めの経営、負けない経営が頭で分かっているも自身の事業をなかなか軌道に乗せられないもどかしさ。全てを乗り越え入社から10年。2014年4月、晴れて取締役へ昇格。同友会でも支部幹事長に就任。

香川に欠かせない企業へと成長した創裕の戦略とその組織に欠かせない存在となった自身の学びについて報告していただきます。

設立 / 平成 5年12月
資本金 / 4,200万円
年商 / 39億円
社員数 / 487名

事業内容 /
温浴事業、外食事業、
ボディケア事業、地下水開発事業
<http://www.souyu.co.jp>



中国四国ブロック青年部連絡会

昨年11月より、2ヶ月に1回、開催しています。現在、広島・高知・島根・岡山・鳥取・香川・山口・愛媛、中国四国各県の青年部(青年部設立準備中も含む)が集まり、各県の状況報告や取組内容の共有、中国四国ブロック青年部合同例会の企画等を行っています。青年部対象者であればどなたでも参加できます。ぜひご参加下さい。

